

9月は廃棄物不法投棄防止強化月間です ◆問い合わせ先 住民生活課 ☎341-8512

私たちの日常生活や事業活動からは、大量の廃棄物が出ています。その一部が心ない人たちによって、人目につきにくい山間や河川に安易に捨てられたり、道路に空き缶やペットボトルが捨てられたりしています。また、ごみ集積所に出せない物を放置するルール違反ごみも確認されています。

村では不法投棄監視員4名が、巡回パトロールを通じて不法投棄の防止や早期発見に努めています。皆さんも不法投棄の根絶にご協力をお願いします。

◇不法投棄監視員

氏名	担当地区
和泉 恵一	東部地区(駒場、大森、奥田)
大野 正雄	西部地区(大瓜上、大瓜下、松原)
布施 征	南部地区(衡中、衡中東、ときわ台、衡中北、衡下)
石川 良昭	北部地区(衡上、葎崎、衡東)



不法投棄は
犯罪です

《ごみ集積所には出せません!》

- ①事業所の営業活動によって出たごみは集積所には出せません。許可業者と契約して処理してください。(環境管理センターへ直接搬入することもできます。)
- ②引越しや植木の剪定などで一度に大量のごみが出る場合は、環境管理センターへ直接搬入してください。(処理料金がかかります。また、手続きが必要です。)

施設老朽化による油流出事故が多発しています

- ◆老朽化した施設からの油漏れが増加しており、特に埋設された配管は点検が困難で、油漏れが発見されにくくなっています。(油が流出して100万円以上の原因者負担となった事例もあります。)
- ◆配管の定期的な点検や、目視・打音による確認をお願いします。
- ◆油流出事故が発生した場合には、速やかにオイルフェンス・吸着マット等による拡散防止に努め水質汚濁対策連絡協議会事務局、又は都市建設課に連絡をお願いします。

状況：側溝内の送油管が老朽化により穴が開き、油漏れが発生した。



側溝内にある配管は発見されにくい

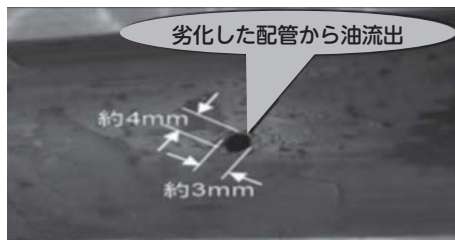


劣化した配管から油流出

状況：送油管の裏が老朽化により穴が開き、油漏れが発生した。



配管の裏であるため発見されにくい



劣化した配管から油流出

約4mm
約3mm

油流出事故発生事例

◆連絡・問い合わせ先 江合川及び鳴瀬川水系水質汚濁対策連絡協議会 事務局
国土交通省 北上川下流河川事務所 管理課 ☎0225-94-9852
都市建設課 ☎341-8515

黒川地区環境衛生組合連合会会長表彰



熊谷 始さん



酒井正暢さん



村防犯協会副会長の齋藤久さん(葎崎)が、多年にわたり黒川地区の地域安全活動に積極的に取り組み、安全で安心なまちづくりに貢献した功績により、東北管区警察局長と東北防犯協会連絡協議会会長から表彰されました。

7月30日(火)、大和町役場で開催された令和元年度黒川地区環境衛生組合連合会総会において、酒井正暢さん(衡中北)と熊谷始さん(衡下)が、多年にわたり村衛生嘱託員及び地区の衛生組合長として環境衛生生活動に率先して推進・尽力された功績により、黒川地区環境衛生組合連合会会長から表彰されました。



**東北防犯協会連絡協議会
防犯功労者表彰**

**秋の交通安全県民総ぐるみ運動
「交通安全ルール守るあなたが守られる」**

9月21日(土)から30日(月)までの10日間、県下一斉に「秋の交通安全県民総ぐるみ運動」が実施されます。

◇運動重点

- 子どもと高齢者の安全な通行の確保
- 高齢運転者の交通事故防止
- 夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止
- 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- 飲酒運転の根絶

9月30日(月)は「交通事故死ゼロを目指す日」

これからの季節は夕暮れ時刻と交通量が増加する帰宅時間が重なり、交通事故が多発する傾向にあります。運転者は早めのライト点灯を、歩行者は反射材を身につけるなどお互いに注意し、交通事故防止に努めましょう。



9月9日「救急の日」・9月9日～15日「救急医療週間」

救急業務や救急医療に対して皆さんの理解と認識を深めていただくとともに、救急医療関係者の意識の高揚を図ることを目的に、毎年9月9日を「救急の日」、この日を含む1週間を「救急医療週間」としています。村内の救急車の出動件数は、今年1月から6月までの半年間で、延べ149件(前年同期151件)でした。出動件数は年々増加傾向で、高齢者の増加もありますが、救急車の不適正利用も増加する要因の一つとなっています。

緊急でない場合に救急車を呼ぶと、本当に必要とする人への到着時間の遅れにもつながります。誰もが安心して救急医療を受けられるよう心がけましょう。

